

昨年11月より始めたジャパンプラブ文化サロンもお陰様で半年を迎えました。市内から南東へ約5キロの地にあるPrahran (Stonnington City)は、100年以上の歴史を持つ庶民の台所 Prahran Marketがあり、大手のスーパーマーケットColesやWoolworthが並ぶ商業地域でもあります。その地のCommunity Centreで毎週月曜日、4時から、気軽に集える場所、学びの場として、文化サロンが開催されています。マーケットの隣の日本食料品店は、毎週月曜は全商品5%引きです。

サロンは、7月はお休みですが、8月6日より新年度が始まります。是非ふだん着でお立ち寄りください。

エッセイ教室を覗いてみましょう。

久保田講師：恋をしている気持ちを表現する言葉を書いてみてください。

- ・目が輝く
- ・胸がドキドキする
- ・切なくなる
- ・恋焦がれる
- ・胸を焦がす
- ・のぼせ上がる
- ・ほれる
- 等々

いろいろありますね。皆さんの体験から、どんな言葉が浮かびますか？文章を巧みに表現するには、やはり語彙をたくさん知っているのと良いみたいですね。

短歌教室には、散歩に出れば湯水のごとく歌が出てくるといふ、天才歌人もいらっしやるようです。ジャパフェスティバルのJCVルームにパネル展示をしました。ご覧くださった方もいらっしやるでしょう。五七五七七で書いた色紙に、名前と判を押すとかっこよくなりました。もちろん歌も感動的でした。

<コンテスト応募作品>

手を取りて マルチカルチャの この国で
和の輪をつくり ダンスに興ずる 彩

水面に つぶて走らせ 波の和を
掲げ重ねて つひにまみえむ まるく

五月晴れ 集まる笑顔 和やかに
日本文化を とともに語らむ 瑛

きずな輪 君のいたみに 手をのべて
助けなぐさむ いたわるころ 峻

異国の地 心とむは 優しき掛声
生まれる絆 日本の心 袖季

楽しみは 始めたばかりの 短歌詠む
ペンはしらせる 夕暮れ時 啓



心の在りさまを 三十一
みそじと文字で表現してみませんか？
字あまり 字足らずOKです。
現代短歌は、自由に気持ちを読んで
くださればよいのです。
短歌は季節語もありません。
毛筆で色紙に短歌詠む。
なんと筆流ではおけませんか。

2月から始まった書道教室は、百人一首より“柿本人麻呂”

万葉仮名	足日本乃山鳥之尾乃四垂尾之長永夜乎一鴨將宿
平仮名	あしびきの山鳥の尾のしり尾のながながし夜をひとりかも寝む
訳	夜になると谷を隔てて独り寂しく寝るといふ山鳥の長く垂れた尾のように、長い長いこの夜を、私は独り寂しく寝るのだろうか

これを色紙に清書しました。個性的であれば書の上手下手は二の次と励まされました。褒めていただくと、モチベーションが100倍に！ 断然やる気がでます！！



次の課題は”般若心経”



おいしそうなケーキ?!
毛糸のアートとは思えない。

いまさら聞けない麻雀ルールも
手取り足取り教えてもらえます。



短歌、和歌、俳句、川柳コンテスト

サロンの生徒さん、メル校の生徒さんはじめ、たくさんの方々の短歌、俳句を応募いただきました。コンテストは、6月15日に締め切りました。当選者の発表は、ニュースレター9月号に記載し、50ドル〔成人〕、30ドル〔子供〕の商品券をさしあげます。ご応募ありがとうございました。

メル校生徒さんの俳句

今井克彦先生 ご指導

「ヒーターを みんなと囲む あたたかさ」(G9 松下奈央)

「水色の 波うちよせる モーニントン」(G8 田原かおり)

「山々が 赤や黄色に ころもがえ」(G7 松澤 茜)

「秋の風 落ち葉の香りの 配達便」(G6 白根莉子)

「今日もまた 弁当あけて 母の愛」(G9 江藤良太)